

| | | | | |
|--|----------------------------|---------|----|------|
| 科目名 | IT ソリューション IT Solutions | | 選択 | 2 単位 |
| 学期・曜日・時限 | 春・火・4 限 | 春・火・5 限 | - | - |
| 担当教員名 | 大塚 晃 | e-mail | | |
| <p><講義の概要と目的></p> <p>ビジネスの高度化や業務の複雑化に伴い、情報システムを活用したソリューションビジネスは巨大市場を形成しつつ、多くのプレイヤーにより、熾烈な競争が繰り広げられている。システム開発方法もクラウド、XaaS などを用いたサービス提供型など進化を遂げ、さらに情報セキュリティの重要性が増し、ビッグデータ・オープンデータなどのデータ活用のあり方が課題となっている。IT ソリューションビジネスの基礎から、今後のあり方について論ずる。</p> | | | | |
| <p><講義計画></p> <p>1 週目：情報システム戦略の意義と目的</p> <p>2 週目：情報システムモデル、情報システム戦略評価</p> <p>3 週目：情報システム戦略実行マネイジメントについて考える。課題管理、マイルストーン設定、PDCA サイクル</p> <p>4 週目：ソリューションビジネスの種類とサービス形態について考える。SLA の策定とその評価方法。</p> <p>5 週目：ソリューションビジネスの種類とサービス形態について考える。課題管理とプロジェクトマネジメント</p> <p>6 週目：業務パッケージ、問題解決支援について考える。仕様策定、構築、運用。</p> <p>7 週目：情報セキュリティ</p> <p>8 週目：セキュリティマネジメント、セキュリティ技術評価、制度。</p> <p>9 週目：セキュリティ対策、セキュリティ実装技術、プロジェクトマネジメント</p> <p>10 週目：クラウドコンピューティング（SaaS, PaaS, IaaS など）について考える。SOA、SLA、マネジメント。</p> <p>11 週目：クラウドコンピューティング（SaaS, PaaS, IaaS など）について考える。Flexibility, Elasticity, Recovery, Service Discovery, Heterogeneous SOA</p> <p>12 週目：クラウドコンピューティング（SaaS, PaaS, IaaS など）。Enterprise Integration と Intelligent Infrastructure について考える。</p> <p>13 週目：要件定義、調達計画、実施について考える。</p> <p>14 週目：要件定義、調達計画、実施について考える。</p> <p>15 週目：経営戦略マネジメントについて考える。</p> | | | | |
| <p><講義の進め方></p> <p>基礎知識や最新動向などについて、説明と解説を行う。その他、受講生による課題についてのプレゼンテーションと討論を行い、解説を行う。</p> | | | | |
| <p><準備学習内容></p> <p>配布する参考資料に基づき、事前に課題の整理を行うこと。詳細は講義時に指示する。</p> | | | | |
| <p><教科書及び教材></p> <p>参考資料を随時配布</p> | | | | |

| |
|---|
| <p><参考書> 特になし。</p> |
| <p><成績評価方法> プレゼン・ディスカッションの内容（50%）、レポートの内容（50%）。 欠席6回以上は成績評価しない。</p> |
| <p><履修条件> 特になし。</p> |
| <p><DVDによる視聴> 可</p> |
| <p><オフィスアワー> 火曜 6 限</p> |
| <p><その他> プレゼン・ディスカッションを重視するので、自分で考える習慣をつけることが望ましい。</p> |